

## 外国語活動学習指導案

1 単元名 Lesson 4 (1 / 4) できることを紹介しよう

2 本時の目標

「できること」を尋ねたり、「できること」や「できないこと」を言ったりしながら、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。

3 本時の展開

過程	児童の活動	HRT の活動	ALT の活動	・指導上の留意点 ◎評価規準(方法)
あいさつ	・あいさつをする。 Hello. I'm fine / happy / hungry. 等	・全体にあいさつした後指導者二人で一人ひとりの児童とあいさつをする。  Hello. How are you?		・進んであいさつしている児童を誉め、その大切さに改めて気付くようにする。
導入	【Let's Listen 1】 <動物のできることできないことを聞こう> ・動物の言い方を確認する。 ・CD を聞いて番号を書きこむ。 ・動作の言い方を知る。	・英語ノート P24 を開け、どんな動物が出てくるかを話し合わせる。 ・児童に、それぞれの動物が何をしているのかを尋ね、動作を確かめさせる。 ・HRT は CD を聞いて番号を書き込むように説明する。 ・それぞれの動作を英語で教える。 swim, fly, sing		・CD を聞かせる前に、動物などの絵について、共通理解を図るようにする。
展開	【Let's Play ※】 <いろいろな動物のできることできないこと当てクイズをしよう> ・動物の言い方を練習する。 ・can, can't の言い方を知り、練習する。	・ALT の言葉聞き、どの動物のことなのかを考えさせる。 ・can, can't を使った言い方を教え、練習させる。 ・動物絵カードを見せ、できること、できないことを、can, can't を使って話したり、答えたりさせる。		・動物の名前の言い方を確認する。 horse, snake, duck mouse . . . etc. ・can を中心に説明する。(混乱を避けるため) ・HRT は児童と一緒に考えたり発話したりしながら、初めての表現への戸惑いを和らげるようにする。
開	【Let's Listen 2】 <二人のできることできないことを聞き取ろう> ・ALT と HRT の会話を聞いて丸を付ける。 ・ALT の質問に答える。	・英語ノート P25 を見せ、ALT と HRT の発音やジェスチャーを参考にして、男子と女子ができることやできないことを聞くように指示する。 ・ALT が児童に英語ノート P25 に出てくる動作をできるかできないか尋ねる。		・自己紹介をするように、 <u>できることやできないことを児童に聞かせるようにする。</u> ◎じっくり聞いたり進んで答えたりしている。 (行動観察)
	【Let's Chant】 ・CD にあわせてチャンツを言う。	・絵カードを見せて説明する。 ・ALT がチャンツを教える。		・うまく言えない児童に教える。
振り返り	・感想を書いたり発表したりする。	・児童の英語を使うおうとする態度面についてよかったところを言う。	・児童の活動でよかったところやがんばっていたところを言う。	・具体的に児童のよかった点を示し、次時への意欲が高まるようにする。
あいさつ	・あいさつをする。 Thank you, ～ sensei. See you.	・あいさつをする。 Thank you, ～ sensei. See you.	・あいさつをする。 That's all for today. See you.	・相手の目を見て心を込めてあいさつし、良い手本となるようにする。

## 外国語活動学習指導案

- 1 単元名 Lesson 4 (2/4)      できることを紹介しよう
- 2 本時の目標  
ジェスチャーを参考にしながら、先生や友達の「できること」や「できないこと」を尋ねたり答えたりする。
- 3 本時の展開

過程	児童の活動	HRT の活動	・指導上の留意点 ◎評価規準(方法)
あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをする。</li> <li>Hello.</li> <li>I'm fine / happy / hungry / sleepy. 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体にあいさつした後指導者二人で一人ひとりの児童とあいさつをする。</li> <li>Hello.</li> <li>How are you?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んであいさつをしている児童を誉め、その大切さに改めて気付くようにする。</li> </ul>
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>【Let's Chant】</li> <li>・♪ I can swim. ♪ を言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD をかけ、絵カードを見せながらチャンツを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードを手がかりにして楽しく行えるようにする。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>【Activity 1】</li> <li>&lt;ジェスチャー当てをしよう&gt;</li> <li>&lt;先生のできることを聞こう&gt;</li> <li>【Activity 2】</li> <li>&lt;友達にインタビューしよう&gt;</li> <li>・感想を書いたり発表したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD を聞いてどの絵か選び、P26 の□の中に出てきた順の番号を書くように指示する。</li> <li>・ジェスチャーを手がかりに話を聞き、先生ができることを当てさせる。</li> <li>・Can you ~?という言い方の練習をする。</li> <li>・P27 のすべての絵について、いろいろな友達に尋ね、「できる」と答えた友達の名前を(      )の中に書き込んでいくよう指示する。</li> <li>・児童の英語を使おうとする態度面についてよかったところを言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を見ながら、CD のスピードを調節する。</li> <li>・ジェスチャーだけでは分からないように配慮し、今までに学習した I can への表現をおり交せながら話をする。</li> <li>・知っていることは尋ねない、ということを確認しておく。</li> <li>◎進んで尋ねたり答えたりしている。</li> <li>(行動観察)</li> <li>・具体的に児童のよかった点を示し、次時への意欲が高まるようにする。</li> </ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをする。</li> <li>Thank you,</li> <li>    ~ sensei.</li> <li>See you.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをする。</li> <li>That's all for today.</li> <li>See you.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の目を見て心を込めてあいさつし、良い手本となるようにする。</li> </ul>

## 外国語活動学習指導案

- 1 単元名 Lesson 4 (3/4) できることを紹介しよう
- 2 本時の目標  
ALTに尋ねたり自分たちで練習したりしながら、次時の活動の準備を進んで行おうとする。
- 3 本時の展開

過程	児童の活動	HRT の活動	ALT の活動	・指導上の留意点 ◎評価規準(方法)
あいさつ	・あいさつをする。 Hello. I'm fine / happy / hungry / sleepy. 等	・全体にあいさつした後指導者二人で一人ひとりの児童とあいさつをする。  Hello. How are you?		・進んであいさつをしている児童を誉め、その大切さに改めて気付くようにする。
導入	【Let's Chant】 ・♪ I can swim. ♪ を言う。	・CD をかけ、絵カードを見せながらチャンツを行う。		・ジェスチャーを付けながら楽しく行えるようにする。
展開	【Activity ※】 <ザ・チャレンジの準備をしよう> ・ワークシートに、「ザ・チャレンジ」ゲームの絵を描く。 ・言い方を考えて、分からない場合はALTに尋ねる。 ・ジェスチャーをつけて、わかりやすく表現できるように練習する。 ・グループで練習し、アドバイスをもらう。	・ALT と HRT とでやり方を説明する。 ・次時の活動のデモンストレーションを ALT と HRT で行う。  ・ALT は、言い方が分からない児童に教える。 ・HRT は、机間指導しながら練習の様子を聞いたりアドバイスしたりする。		・次時のデモンストレーションをすることで、本時の活動で何をしなければならぬかの見直しを持てるようにする。 ・チャレンジの内容を決められない児童には、いくつかの例を示し、その中から選ばせる。 ・ジェスチャーをしながら聞かけるとより良く相手に伝えることに気付かせる。 ◎ ALT や友達とやりとりをしながら<ザ・チャレンジ>の準備を進んで行おうとしている。(行動観察)
振り返り	・感想を書いたり発表したりする。	・児童の英語を使おうとする態度面についてよかったところを言う。	・児童の英語でよかったところを言う。	・具体的に児童のよかった点を示し、次時への意欲が高まるようにする。
あいさつ	・あいさつをする。  Thank you, ～ sensei. See you.	・あいさつをする。  Thank you, ～ sensei. See you.	・あいさつをする。  That's all for today.  See you.	・相手の目を見て心を込めてあいさつし、良い手本となるようにする。

## 外国語活動学習指導案

1 単元名 Lesson 4 (4 / 4)      できることを紹介しよう

2 本時の目標

積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」「できないこと」をはっきり伝えたりして、コミュニケーションを図る楽しさを味わおうとする。

3 本時の展開

過程	児童の活動	HRT の活動	・指導上の留意点 ◎ 評価規準 (方法)
あいさつ	・あいさつをする。 Hello. I'm fine / happy / hungry / sleepy. 等	・全体にあいさつした後、数名の児童とあいさつをする。 Hello. How are you?	・進んであいさつをしている児童を誉め、その大切さに改めて気付くようにする。
導入	【Let's Chant】 ・♪ I can swim. ♪ を言う。	・CD をかけ、絵カードを見せながらチャンツを行う。	・ジェスチャーを付けたリ、速さを変えたりして楽しく行えるようにする。
展開	【Activity ※】 ＜ザ・チャレンジをしよう＞	・ボランティアの児童と一緒にやり方をデモンストレーションする。 ・グループ毎に前に出てきて、一人ずつ順番に次のように行う。 ①"I can ～."と言って、できることをやってみせる。 ②"Let's try."と言ってみんなにもチャレンジしてもらおうように呼びかける。 ③みんなは、"Yes."と言ってチャレンジしてみる。 ④"Can you ～?" とみんなに尋ねる。 ⑤みんなは、"Yes. / No." で答える。	・ <del>前時のうちに、チャレンジの内容は、その場でみんなにやってもらえるようなものにする</del> ことを確認しておく。 ◎いろいろチャレンジしながら、友達とコミュニケーションを図ることを楽しもうとしている。(行動観察)
振り返り	・感想を書いたり発表したりする。	・児童が英語を使おうとしていたことや、お互いの「できること」を認め合っていたこと等、態度面のよかったところを誉める。	・具体的に児童のよかった点を示し、次時への意欲が高まるようにする。
あいさつ	・あいさつをする。 Thank you, ～ sensei. See you.	・あいさつをする。 That's all for today. See you.	・相手の目を見て心を込めてあいさつし、良い手本となるようにする。